

倉富勇三郎 枢密院議長。後半生を、あらゆることを日記に書き付けることに費やした。

くらとみゆうざぶろう

ペリー来航・1853 = 久留米で、戦国大名龍造寺氏の末裔の藩士倉富胤厚の次男に生まれる。

父は広瀬淡窓に学ぶも倉富家に婿入りして出世が妨げられたことから鬱屈した性格になり、

五ヶ国条約・1858 = 5歳：_早くも、父から勘当されるが、母のとりなしで

桜田門外変・1860 = 7歳：_はじめて、父に書字を学ぶ。

生麦事件・・・1862 = **9歳**：

明治維新・・・1868 = 15歳：弘道館に入り、漢書を学び始め、

初の日刊新聞1870 = 17歳：_兄とともに、父が教官となった藩校明善堂に入って、漢書を学ぶが、

廃藩置県・・・1871 = **18歳**：_廃藩置県で藩校が廃止となったため、家で勉強するうち、

学問のすすめ1872 = 19歳：_再び、父から勘当され、母のとりなしもなかったため、家出し、草場船山のもとで漢書を学ぶ。この父とのトラウマが、漢文を生涯の素養とし、駄作ながら膨大な漢詩をつくり続けることになる。

明治6年政変 1873 = 20歳：長崎にて、英書を学ぶ。

佐賀の乱・・・1874 = 21歳：_父に連れられて、上京し、

初の民間工場1875 = 22歳：_東京英語学校や東京大学予備門で、漢書を教えながら、司法官をめざして勉強、

西南戦争・・・1877 = 24歳：_前年に開設された司法省法学校速成科に入学し、フランス人法学者ポアソナードに学び、

琉球処分・・・1879 = 26歳：_司法省十六等出仕して、官僚生活が始まる。

・・・1880 = **27歳**：

明治14年政変1881 = 28歳：判事。

新体詩抄・・・1882 = 29歳：旧久留米藩士広津柳浪の弟で外交官広津弘信の長女内子と結婚。

内閣発足・・・1885 = 32歳：長男鈎が誕生。

帝国大学始・・・1886 = 33歳：次男孚が誕生するも夭折。

帝国憲法発布1889 = **36歳**：

帝国議会始・・・1890 = 37歳：三男隆が誕生。父が死去。

足尾鉾毒始・・・1891 = 38歳：大津事件を担当。

子規句歌革新1898 = **45歳**：_法典調査委員、司法省民刑局長。

教科書疑獄・1902 = 49歳：大審院検事、次席検事。

日比谷公園・1903 = 50歳：_大阪控訴院検事長。

日露戦争始・1904 = 51歳：_東京控訴院検事長。

日露戦争終・1905 = 52歳：_この年のメモが残っており、あらゆることを書き残そうとする後の日記の萌芽が見られる。

韓国反日暴動1907 = **54歳**：_韓国法部次官、統監府参与官。

伊藤博文暗殺1909 = 56歳：韓国統監府司法庁長官を兼ねる。

韓国併合・・・1910 = 57歳：朝鮮総督府司法部長官。

大正政変・・・1913 = 60歳：_法制局長官。

第一次大戦始1914 = 61歳：_貴族院勅選議員。

民本主義・・・1916 = **63歳**：*帝室会計審査局長官となり、初めて宮中の様子を垣間見るようになって、メモ魔の虫が昂じたのか、

大正11年条約・1919 = 66歳：_現存する日記は、この年の元旦に始まる。

大暴落・・・1920 = 67歳：_宗秩寮御用掛を兼務、梨本宮親王王女と結婚の李王世子顧問となる。枢密顧問官兼任、宗秩寮総裁代理。

原敬首相暗殺1921 = 68歳：_李王世子に従い訪朝する間、世子の子が夭折した際、水際立った処理。宮中某重大事件の責任とり、辞表を提出するも、その律儀ぶり故に、新任の宮内大臣牧野伸顯に慰留され、宗秩寮総裁事務取扱。

水平社結成・1922 = 69歳：宮内省御用掛。

関東大震災・1923 = 70歳：枢密顧問官兼帝室会計審査局長官。

治安維持法・1925 = **72歳**：_枢密院副議長。

円本時代始・1926 = 73歳：*枢密院議長に就任、男爵を授けられる。

共産党事件・1928 = 75歳：王公族審議会総裁。昭和天皇即位の大礼に夫婦で出席、威儀を正した記念写真が残る。

海軍軍縮条約1930 = 77歳：_ロンドン条約批准を巡って、浜口雄幸内閣と緊迫した対立後、一敗地にまみれ、引退を思うようになり、

国際連盟脱退1933 = 80歳：赤坂丹後坂の家を引き払い、長男鈎が立てた新宿戸塚の家の敷地内の離れに移り、

帝人疑獄事件1934 = **81歳**：*枢密院議長を辞任、斎藤寅首相に裏切られて愕然として、郷里福岡へ帰る。

二二六事件・1936 = 83歳：_家督を長男鈎に譲って、隠居。

健保+総動員 1938 = 85歳：_引退前後の怒りをぶつけた余禄をつけ、

年金+総武装 1944 = 91歳：*26年に及ぶ日記をつけ終わり、

敗戦・・・1945 = 92歳：妻内子が死去。

極東裁判決・1948 = 95歳：_没した。

佐野真一「枢密院議長の日記」、